

消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

【事例概要について】

• •

1. 事故・ヒヤリハットの別	ヒヤリ
2. 体験した事例の名称	残火処理中の建物倒壊による危険
3. 体験した事例の中心的要素	木造建物2階建ての全焼火災時の残火処理中に隊員2名により建物内に進入中、水の重み及び延焼の損傷により2階部分が1階部分へと崩れ落ちた。その直前に上部から火の粉や木屑がパラパラと落ちてくる前兆現象があり、倒壊を予見し2名とも避難した直後に建物が倒壊した。
4. 体験した事例の原因・理由	今事例は隊員が前兆現象の知識をもっており、それを遂行したため、運良く防げたものであるが、火災が鎮圧した際に建物の状態を慎重に調査し、また建物に適度な刺激を与えるなどして危険防止を行わなかつたために起こったヒヤリハット事例である。

【体験した事例の直接的原因について】

• •

1. 体験した事例の直接的な原因	情報入力に問題があった。状況判断に問題があった。行動の意志決定に問題があった。行動の実行に問題があった。
------------------	--

【体験した事例について】

• •

1. 発生日時	平成 17年 10月 2日 午後 10時頃
2. 発生した当時の天候	晴
3. 発生した活動現場	屋外：狭隘道路の先の木造2階建て
4. 体験した事例の種類	回答者が、自分自身で負傷した。
5. 事故の程度（ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度）	死亡していた（させていた）だろう。
6. どのようなことが起きたのか (起きそうになったのか)	崩壊・倒壊(に巻き込まれる)、高温・低温物と接触、火傷・熱傷、
7. 事例体験時の活動	火災、現場活動中期、 [木造建物]
8. (7の活動中) どのような作業中に発生したか	残火整理、
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	これまでに1, 2回程度体験している。

10. ヒヤリハット体験当事者の属性（回答者は当事者A）

○当事者 A	年齢[27]歳、 勤続年数[5]年、 現場経験年数[5] 年、 階級[消防副士長]、 同様の活動 [1年に数度]、 任務 [隊員]
○当事者 B	年齢[22]歳、 勤続年数[1]年、 現場経験年数[1]年、 階級[消防士]、 同様の活動 [初めて]、 任務 [隊員]
○当事者 C	年齢[0]歳、 勤続年数[0]年、 現場経験年数[0]年、 階級[]、 同様の活動 []、 任務 []
その他 (当事者が4人以上の場合)	

11. 事例発生の経過。

	誰(何)が	なにをした	その他・備考など
経過 1	当事者 A B (以下 A B)	指示により鎮圧した建物の内部の残火処理	
経過 2	A	天井から火の粉や木屑がパラパラと落ちるのを確認する。	
経過 3	A B	AがBに指示を出し共に建物外へ退避	
経過 4	建物	2階部分が1階部分へ崩れ落ちる	
経過 5			
経過 6			
経過 7			
経過 8			
経過 9			
経過 10			

【その事例発生時の状況について】

● ●

○事故の場合 : 事故が起きたのはどうしてだと思うか？

ヒヤリハットの場合 : ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

危険情報を把握、予見できた。危険事象の対応方法を知っていた。集中力、注意力があった。避難・退避がうまくいった。周囲の視界が確保できていた。たまたま、負傷事故にならなかった。

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	はい
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ

b. 注意力が欠如していた

・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	いいえ
・活動終息（鎮火等）や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	はい
・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	いいえ

c. 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	はい
・活動に対する経験が不足していた。	はい

d. 心身の不調があった

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用方法が誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○活動環境について

f. 障害物や自然環境（雨・濃煙）によって視界がさえぎられた。

・障害物（建物等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ
・特異環境（煙、暗闇、降雨等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ

g. 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	いいえ
・暑かった（寒かった）。	いいえ
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・足元が躊躇したり滑りやすかった。	いいえ
・足元の強度が不足していた。	いいえ

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかつた（適切な指示を与えられなかつた）。

・活動指示が得られなかつた。（無線が通じない等。）	はい
・指示内容に誤り・偏りがあつた。	はい
・指示内容が実施困難であつた。（周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。）	はい

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	はい
・隊員が不足していた。	いいえ

○その他

l. その他の理由があつた。

はい：残火処理に対する危険性の認識が甘く、徹底した安全対策が講じられていない。
